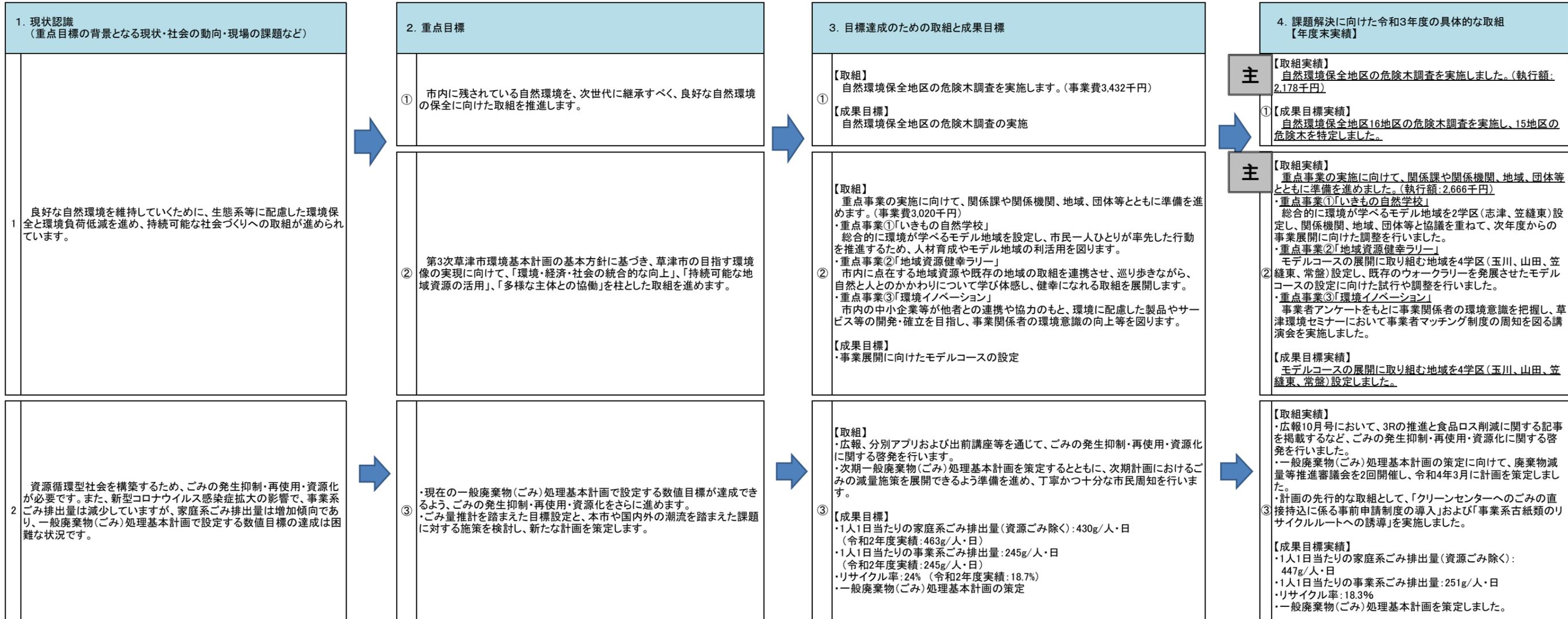


《令和3年度 環境経済部 組織目標の達成状況》

◆目標管理者
部長 寺田 哲康

主 令和3年度当初予算概要「主な事業の概要」に関連する項目には、「4. 課題解決に向けた令和3年度の具体的な取組」欄に、左の記号を記載しています。



1. 現状認識 (重点目標の背景となる現状・社会の動向・現場の課題など)	2. 重点目標	3. 目標達成のための取組と成果目標	4. 課題解決に向けた令和3年度の具体的な取組 【年度末実績】
<p>3 環境に配慮したまちづくりを進めるうえで、脱炭素社会への転換や環境学習の推進が求められています。</p>	<p>④ ・第3次草津市環境基本計画に基づき、生涯を通じて誰もが環境について豊かに学び行動できる地域社会づくりを進めます。 ・第4次草津市地球冷やしたいプロジェクト(草津市地球温暖化対策実行計画:区域施策編)において設定した重点アクション事業を実施し、日常における環境に配慮した自発的な行動の実践につながるよう取組を進めます。</p>	<p>【取組】 子どもと大人が身近な環境について話し合い、学校や市民団体、企業などが日ごろの取組の成果を発表・交流する場である「こども環境会議」を開催し、環境学習内容の充実と機会の拡充を図ります。(事業費 1,044千円)</p> <p>④ 【成果目標】 こども環境会議参加団体数 68団体 (令和2年度:コロナにより延期 令和元年度:64団体)</p> <p>【取組】 第4次草津市地球冷やしたいプロジェクトの8つの重点アクションを実施し、市民、事業者、団体、市が一体となって、地球温暖化対策の市民運動を推進します。</p> <p>⑤ 【成果目標】 ・エコ・アクション・ポイント参加世帯数 150世帯/年(令和2年度:119世帯/年) ・体も地球も元気にプランター菜園推進事業講習会参加者 60人/年(令和3年度新規事業)</p>	<p>【取組実績】 オンラインで他の団体と交流する『交流の部』、環境学習の活動を壁新聞にまとめ展示する『展示の部』、団体等から募集した環境学習の活動をまとめた動画・メッセージをYouTubeで発信する『情報発信の部』の三部構成で企画しましたが、交流の部につきましては新型コロナウイルス感染症の影響により中止となりました。(執行額:722千円)</p> <p>④ 【成果目標実績】 こども環境会議参加団体 46団体</p> <p>主 【取組実績】 第4次草津市地球冷やしたいプロジェクトの8つの重点アクションについて、様々な団体と協力しながら取組を推進してまいりました。</p> <p>⑤ 【成果目標実績】 ・エコアクションポイント参加世帯数 76世帯(令和3年度) ・体も地球も元気にプランター菜園推進事業講習会参加者 60人(第1回:6月26日実施30名参加、第2回11月13日実施30名参加)</p>
<p>4 新型コロナウイルス感染症の影響により売り上げの減少や観光等の需要の落ち込みにより、中小企業等の経営や雇用情勢に深刻な影響を及ぼしています。</p>	<p>⑤ ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、経営に影響を受けている中小企業等の状況把握を行い、中小企業等の事業の継続や消費の拡大について支援を行います。 ・工業だけでなく、商業や観光など産業を幅広く捉えた産業全体の中長期的な方向性の検討および創業支援を行います。また、さらなる地域観光の活性化のため、法人化予定の草津市観光物産協会等の関係団体と連携して観光事業を展開します。</p>	<p>⑥ 【取組】 資金繰りが悪化している中小企業に対し、融資のための認定事務や融資制度等の支援に関する情報提供を行い、中小企業の事業活動の支援を行います。また、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う国や県の経済対策に合わせて、関係団体と協力しながら、必要な支援や情報提供を行います。</p> <p>【成果目標】 新型コロナウイルス感染症に係る経済対策の実施</p> <p>⑦ 【取組】 草津市の産業全般の振興を推進するため、草津市産業振興計画の策定に向けた取組を進めます。(事業費 533千円)</p> <p>【成果目標】 草津市産業振興計画の策定に向けた産業振興計画審議会等の開催</p> <p>⑧ 【取組】 新たな事業の創出を促進し、市内における創業機運の醸成ならびに産業振興を図るため、市内において新たに事業を開始する個人を支援します。(事業費 1,100千円)</p> <p>【成果目標】 支援制度により、市内に創業した事業者数 令和3年度 5件(令和2年度 2件)</p> <p>⑨ 【取組】 ・観光物産協会を法人化し、その初期費用や新しく採用する職員の人件費を補助することで、円滑な法人化を推進し、運営の安定を図ります。 ・令和元年度に策定された草津市観光物産協会の事業計画に定められた事業を、新型コロナウイルス感染症の感染状況に合わせて適切に実施し、観光産業の支援を行います。(事業費 草津市観光物産協会観光振興活動費補助金 30,545千円)</p> <p>【成果目標】 観光入込客数 令和3年 2,645,000人(令和2年(暫定版) 2,130,400人)</p>	<p>⑥ 【取組実績】 国・県との適切な役割分担のもと、本市の独自の経済対策を実施することにより、特に深刻な影響を受けている事業者の事業継続と売上の下支え等を行いました。(執行額:225,075千円)</p> <p>【成果目標実績】 県の「事業継続支援金」「酒類販売事業者支援金」への上乗せ給付、「応援チケット事業」「テレワーク応援制度」「健幸くさつキッチンマルシェ」の実施</p> <p>主 【取組実績】 草津市の産業全般の振興を推進するため、(仮称)草津市産業振興条例の制定および草津市産業振興計画の策定に向けた取組を進めました。(執行額:330千円)</p> <p>⑦ 【成果目標実績】 草津市産業振興計画の策定に向けた産業振興計画審議会等の開催 令和3年度 審議会3回、勉強会1回</p> <p>主 【取組実績】 専門家による伴走型相談業務や創業支援補助金により創業・起業者の支援を行い、市内における創業機運の醸成ならびに産業振興を図ることができました。(執行額:100千円)</p> <p>⑧ 【成果目標実績】 支援制度により、市内に創業した事業者数 令和3年度 1件</p> <p>主 【取組実績】 新型コロナウイルス感染拡大により多数のイベントが中止となりましたが、観光物産協会において令和3年8月に法人化し、10月には新たなプロパー職員2名の採用を行うなど、機能強化および組織運営の安定を図り、新たな観光サービス・魅力を生み出す支援を行いました。(執行額:23,484千円)</p> <p>⑨ 【成果目標実績】 観光入込客数 令和3年(暫定版) 2,206,676人</p>

